

～意識的に学ぶ子 心をみがく子 すこやかな子～



はくさん

美守小学校
学校だよりNo.11
令和7年2月21日



閉校記念全校スキー&雪遊び体験(2月6日 キューピットバレイにて)

「福祉の心」を未来へ。

美守小学校は、青少年赤十字加盟校として長年 JRC 活動を続けてきました。月日と共に活動内容は変化してきましたが、今年度の活動をいくつか紹介したいと思います。

「白山防災の日」では、体験活動を通して、被災時でも自分ができることがあることを知り、JRC の合言葉である「気付き、考え、実行する」を具現化する知識と心構えを学びました。

また、みんなが過ごす環境がよりよくなるように「花いっぱい活動」として、さん(末野新田)からいただいた花苗を全校で育て、命を慈しむ心と奉仕の心を育みました。

6年生は総合的な学習の時間に三和区の「すいせんの里」に出向き、高齢者の方々との交流を通して、他者のためにできることはなにかを自身に問いながら活動を続けました。

小学校の玄関には、「人権の種をまこう」という地域の方の書が飾られています。互いを尊重し、自他の幸せのために行動する子どもたちを育てるべく、長年、地域の皆様と一緒に、「福祉の心」の育みを大切にしてきたことが伝わってきます。その育みは、三和小学校にも、しっかりと引き継いでいきます。



鬼は外！福は内！（春を呼ぶ会）

2月4日（火）に春を呼ぶ会が行われました。各学級の追い出したい鬼の紹介、鬼的あてゲームなど、イベント委員会の進行のもと、楽しい企画が進みました。



各学年の追い出したい鬼は、

- *1年生…教室、廊下を走る鬼
- *2年生…授業中おしゃべり鬼
- *3年生…もんく鬼
- *4年生…イライラ鬼
- *5年生…忘れ物鬼
- *6年生…見て見ぬふり鬼



でした。それぞれが、自分たちの直したいところをしっかりと見つめていることが伺えます。きっと自分たちが招き入りたい福の神（目指す姿）に向かって、行動していくことでしょう。また、今年の豆まきは、「もち米の売り上げを、全校が楽しめるものにしたい」との思いで、5年生が準備してくれました。これは、もち米づくりにご協力くださった地域コーディネーターの さん（広井）のご厚意でもあります。本当にありがとうございました。



学校は世代を超えた学びの場

5年生が総合的な学習の時間を通して、お米の加工品の1つである「笹団子づくり」にチャレンジしました。子どもたちは教えてくださるボランティアの方から、団子を笹の葉にくるむ方法を真剣に聴き、一生懸命まねています。お手伝いに来てくださった保護者の方が笹団子のすげひもの結び方を動画に取っている姿も印象的でした。世代を超えて伝統を学ぶ素晴らしい時間でした。学校はみんなが学びを深める場所であることを改めて感じました。ご協力いただきました皆様に心より感謝申し上げます。



<3月の主な行事予定>

- 3日(月) 三和ふれあい食堂
- 5日(水) フツ化物洗口
- 6日(木) 6年生に感謝する会、第2回PTA総会、学級懇談会
- 7日(金) 三和小スクールバス下校練習、三和中学校卒業式
- 10日(月) 通学班会議(5限)学校訪問カウンセラー来校、3~6年会計監査(~12日)
- 12日(水) 5限後一斉下校、フツ化物洗口
- 13日(木) 5限後一斉下校、スクールカウンセラー来校(午後)
- 17日(月) 3学期終業式
- 18日(火) 第75回卒業証書授与式
- 19日(水) 校舎とのお別れ会(閉校記念碑除幕式・閉校記念コンサート)、体育館の後片付け
- 21日~31日まで、学校備品引越し・校内整理作業等(職員のみ)
- 31日(月) 校舎鍵等、総合事務所へ引き渡し